

## 第 1 号議案

### 2007年度事業報告書 (1)2007年度の事業成果

「NPO 法人あすなる会」として2年目の事業です。  
会員の皆様のご支援により、次のような成果をあげることができました。

#### 1. 障害児者に対する就労支援の取り組み

2005年8月神栖市第1リサイクルプラザが稼動して以降、ビン・缶類及びプラスチックラインの手選別作業を知的障害者10名と常時2名の支援者で働いていますが、各人のレベルアップもあり仕事を無難にこなすことにより元請業者さんから一層信頼されるようになりました。

- ・ 知的障害者の病気等の休みに対して新たに臨時指導員の増員により支援体制が強化されました。尚、手選別作業の職場が障害者の働く場であるためにも、2008年5月より新たに1名採用し体制の強化を図っております。
- ・ 1名の自己都合退職者に対しては、以前からの就労希望者の中から採用しました。

#### 2. 障害児者に対する生活支援の取り組み

知的発達障害者を対象としたレスパイトサービス(放課後の一時預り)を2006年12月より実施してきましたが、2007年4月神栖市と日中一時支援事業の契約を締結することが出来、本格的な事業となりました。

- ・ 利用者は平均3名ですが、通常のサービス以外に誕生会やクリスマス会も開催することが出来ました。
- ・ 夏休みや冬休み等長期休暇中もサービスを提供することが出来ました。

#### 3. 障害児者に対する生きがいくりの取り組み

余暇活動の推進については、団体会員である‘ハッチ’の協力を得て、グランドゴルフ・ボーリング・カラオケ大会を年2回開催や、日帰り研修旅行をバス2台、総勢79名の参加者で実施いたしました。

#### 4. その他目的を達成するため必要な取り組み

- ・ 広報活動として‘あすなるニュース’を毎月発行し情報提供する。
- ・ 定例会を11回とほぼ毎月開催し情報交換する中で、会員の増強につなげることが出来ました。
- ・ 他団体が開催する研修会や福祉講演会に積極的に参加し、定例会や‘あすなるニュース’で情報を共有することが出来ました。
- ・ 理事会を3回開催し今後の方向付け等審議する。